



# 吉川小だより

3月号

京都府亀岡市立吉川小学校 令和6年3月1日発行

〒621-0014 亀岡市吉川町穴川平田17番地 TEL 0771-22-1210

E-Mail el-yoshikawa@edu.city.kameoka.kyoto.jp



カラー版は吉川小HPで！ ↑

## 気球のまち、亀岡！ 吉川小で気球体験教室！

先週は春が突然訪れるという奇妙な天候で、関東を中心に夏日となりまたまた記録的な週になっておりました。明日から3月を迎えますが、まだまだ体調管理には十分気をつけて過ごしたいものです。

さて、140周年記念事業として、計画しました「子ども気球体験」は残念ながら天気が悪く、気球に乗って吉川町を展望することはできませんでした。それでも、上がる仕組みや実験教室など、京都大学の皆さんに気球についてたくさんのお話を教えていただきました。体育館いっぱい膨らむ気球に直接触れ、大きさや感触を確かめ

約120kgの気球をみんなで協力して折りたたみ、片づけるまで体験させていただきました。天候によって実際に上げられるのは1/2の確率だそうで、予備日を2日もとっていましたが、残念ながらありませんでした。それでも、子ども

たちには貴重な本物体験ができたと思います。また、3連休は保津川水辺公園で20以上の気球が集まり競技を行うバルーンフェスティバルが開催されました。この機会



に気球を身近に感じ、興味をもってくれたらうれしいです。自治会、心の教育推進委員会、PTAの皆さん、ご協力ありがとうございました。

## 6年生を送る会！ 吉川っ子の力と心の集大成



昨日は6年生を送る会でした。約1ヶ月にわたって、5年生を中心に準備を進め、6年生に感謝の気持ちを伝えようという方法や内容を考え、練習を重ねてきました。

この行事は、1年のまとめとして、また6年間のまとめとして、まさしく集大成の行事です。私たち教職員が6年間かけてどんな吉川っ子に育ててほしいか、どんな吉川小学校にしたいか、それに向けてどれだけ努力し、一人一人の子どもに合った教育ができていたか…。その答えの多くを6年生の姿や思い、在校生の気持ちや表情、それぞれの表現に見ることができます。

いよいよ本番、4人の6年生に精一杯、思いを伝えた在校生、一生懸命それに応えようとする6年生、また、教職員の強い願いも加わり、まさしく吉川小学校の全員がこの1年間、身につけた力と豊かになった心をついにしました。

なつかしくて、楽しくて、うれしくて、寂しい、いつまでも一緒にいたいと思う、そんな気持ちが充満した体育館でした。まさしく「吉川っ子大家族宣言」の現れでした。次期リーダーの5年生、力を合わせてよくがんばりました。そして、4人の6年生、吉川小の6年間で培ったすべての力を確かな自信と熱いエネルギーに替えて、強く高く大きく羽ばたいてくれることを心より願っています。



校長 藤田 哲也